

# 第3世代の暗黒物質直接探索実験

# 共同利用経費:50千円(神岡への旅費)の割当

Masaki Yamashita, Kavli IPMU, UTokyo

- 東京大力ブリIPMU
  - 山下雅樹
  - 2025/01/29
- 東京大学宇宙線研究所令和6年度共同利用研究成果発表会
  - サポートありがとうございました。



## 目的:将来の暗黒物質直接探索実験



Masaki Yamashita, Kavli IPMU, UTokyo

#### ·第3世代暗黒物質実験(G3):

ニュートリノの霧(fog)までの探索を目指す

(XENONnTで太陽ニュートリノ8B まで到達) -> Kai

**米国: P5** (2023) G3=> Recommendation

欧州: APPEC LXeによる暗黒物質直接探索

#### ・目標感度達成には背景事象の更なる削減が不可欠

·XMASSを中心に培ってきたキセノン・Low BG技術を応用 PMT, キセノン純化など





## The XLZD Collaboration の発足

液体キセノンを用いて20年以上に渡り最も良い感度でDM探索を行った実績 XENON-LZ-DARWIN -> XLZD コンソーシアム -> XLZD Collaboration

2021/4	XENON/DARWIN, LUX-ZEPLIN meeting
	https://indico.cern.ch/event/1028794/
2021/7 :	コンソーシアム: 16カ国 104名が署名
	MOU締結: XENON, DARWIN, LUX-ZEPLIN
2024/9	XLZD collaboration発足

参加日本グループ:神戸大学、東京大学、名古屋大学

学術会議:未来の学術構想に掲載

Masaki Yamashita, IPMU, UTokyo







# 50-100トンを用いた次世代の実験に向けて世界で一つの究極のキセノン検出器を





# XLZDの目指す物理

#### WIMP dark matter



- •White Paper: A Next-Generation Liquid Xenon Observatory for Dark Matter and Neutrino Physics •https://arxiv.org/abs/2203.02309
- arXiv:2410.17137v1

Masaki Yamashita, Kavli IPMU, UTokyo







• The XLZD Design Book: Towards the Next-Generation Liquid Xenon Observatory for Dark Matter and Neutrino Physics



# G3Cとしての活動の紹介

### 新型検出器の開発

1相型液体キセノン検出器開発 (名大 島田) 液体キセノンからの赤外線放出(横浜国立大中村): =>別途報告

### ラドン・トリチウムなど放射性不純物によるバックグラウンド関する研究

液体キセノン中でのフィールドエミッション(IPMU Caio) ハーメチック液体キセノンTPC開発(名大 宮田/小林) トリチウム濃度定量評価 (名大 宇都山)

Masaki Yamashita, Kavli IPMU, UTokyo



#### 目的:検出器内へのラドンの侵入を防ぐ



常温でキセノンガスでRnに対するシール性をテスト 検出器外側にラドンを導入 外側のラドン濃度 < 1/100 を達成 今後 液体キセノンを用いたテストを計画

Masaki Yamashita, Kavli IPMU, UTokyo

### ハーメチック液体キセノンTPC開発 Slide: 宮田 瑠太/小林雅俊 @名大







## キセノン中トリチウム濃度定量評価

#### 研究背景: XENON1Tの過剰な電子反跳事象

•2020年のXENON1T結果、1-7 keV で過剰な

電子反跳事象が観測された

- 太陽アクシオン模型で3.4 σの有意性
- •トリチウムのβ崩壊 (平均5.7 keV, 最大18.6 keV) が観測されたスペクトルと類似

→BGにトリチウム(水素同位体)を仮定すると **2.0** *σ*の有意性

 トリチウムは検出器内に極微量に存在する可能性 がある

→トリチウム起源説を否定できなかった



#### 現在 キャリブレーションガスとしてAr+H2ガスでテスト中 ~10 ppb (H2) までの感度が得られた。 (目標は~ppt) 低アウトガスRGAの導入(SUS-> Be-Cuなど) 配管温度を冷却し、温度を一定に保つなどを計画中



Slide: M1 宇都山光輝@名大

#### 3/19



# 1相型液体キセノンTPC





2相型と違って液面の調整がいらない 石英に電極を蒸着させることでワイヤーのようなたわみを防ぐ 比例蛍光を得るには二相型よりもx 100の電場が必要 これまでの研究では光量の増幅量は2相型にくらべ1/40(エネルギー閾値)

Masaki Yamashita, Kavli IPMU, UTokyo



### Slide M1: 島田大輝@名大

現在解析中

#### マイクロストリップ電極 (Cr蒸着)











#### IIIIIUuuuuu

Why field emission?

- To remove impurities by attaching charges to them:
  - Impurities that capture electrons from the charge signal (aka electrone)
  - Radon?!? Which is the current major background source for DM experi-Ο



Masaki Yamashita, Kav



今年度 electron/hole currentの観測に成功 今後ラドンを導入しRnをドリフトさせることができ るかテストを行う。



# Summary

- ・G3Cは次世代暗黒物質探索を目指す活動
- ・XLZD が2024年に発足
  - XENONnT + LUX-ZEPLIN + DARWIN
  - •WIMP暗黒物質 10-49 cm<sup>2</sup>
  - ・二重ベータ崩壊(136Xe) 3x 1027 年
- ・ニュートリノ観測(SN, solar nu)
- ・XMASSで培われた技術、インフラを用いて将来の 実験に向けたR&Dが行われている。





